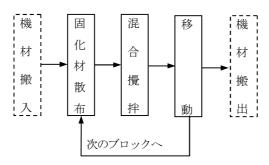
粉 体 攪 拌 工

1. 適用範囲

本歩掛は、軟弱地盤を対象として行う粉体撹拌工に適用する。 なお、改良深度は0.5~3.0mとする。

2. 施工概要

施工フローは、次図を標準とする。



(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部のみである。

3. 機種の選定

使用する機械の機種、規格は次表を標準とする。

表3.1 機種の選定

施工区分	機種	規 格	単位	数量	適用
施工障害あり	攪拌混合機	・ベースマシーン (バックホウ クローラ型 山積0.45m3(平積0.35m3)) ・攪拌機	台	1	攪拌混合機 損料表による。
	バックホウ	クローラ型 クレーン仕様 山積0.45m3 (平積0.35m3)	"	1	固化材散布用
施工障害なし	攪拌混合機	・ ベースマシーン (バックホウ クローラ型 超ロング仕様 山積0.4m3(平積0.3m3)) ・ 攪拌機	"	1	攪拌混合機 損料表による。
	バックホウ	クローラ型 超ロング仕様 山積0.4m3 (平積0.3m3)	11	1	固化材散布用

- 注1) 施工区分の「施工障害あり」とは、土留内で固化材散布・攪拌混合作業を行う場合をいう。
 - 2) 施工区分の「施工障害なし」における攪拌混合機ベースマシン及び固化材散布バックホウの規格は超ロング仕様を標準とする が、現場条件等により超ロング仕様を必要としない場合は、ベースマシン及びバックホウ規格のみを施工障害ありの規格に読み 替えるものとする。

4. 編成人員

攪拌混合及び、固化材散布作業の編成人員は、次表を標準とする。

				表 4.1 編成人員	(A)
作	 業	職	種	世 話 役	普通作業員
攪	拌	混	合	1	1
固	化材	散	布		1

(注) 編成人員には、攪拌混合機の運転歩掛は、含まない。

5-1 攪拌混合

攪拌混合の1日当たり改良土量は、次表による。

表 5.1 日当たり改良土量(Q) (1日当たり)

施工区分	単 位	数量
施工障害あり	m3	75
施工障害なし	"	187

5-2 **固化材散**布

固化材散布の1日当たり固化材散布量は、次表による。

表 5.2 日当たり固化材散布量(V) (1日当たり)

施工区分	単 位	数 量
施工障害あり	t	5
施工障害なし	"	15

5-3 固化材の使用数量

固化材の使用数量は、固化材散布量(表5.2)に次表の補正係数を割増しする。

使用数量=固化材散布量× (1+K) · · · · · · (式5.1)

K:補正係数(表5.3)

表 5.3 補正係数 (K)

補正係数	+0.08

6. 単価表

(1) 攪拌混合(バックホウ攪拌混合) 1日当たり単価表

1) 施工障害あり

(1目Q(m³) 当たり)

	名	7	称		規格	単 位	数量	適 用
世		話		役		人	1	表4.1
普	通	作	業	員		"	1	"
攪	拌 混	合	機運	転	ベースマシーシ (バックホウ クローラ型 山積0.45m3(平積0.35m3)) +攪拌機	日	1	攪拌混合機損料表 (15欄)
		計						

(注) Q:1目当たり改良土量 (m³/日) (表5.1)

2) 施工障害なし

(1目Q(m³) 当たり)

	名 称						規 格	単 位	数量	適 用
世		詣	f			役		人	1	表4.1
普	通	作	F	業		員		IJ	1	"
攪	拌 泊	混 合	,	機	運	転	^゙ースマシーン (バックホウ クローラ型 超ロング仕様 山積0.4m3(平積0.3m3)) +攪拌機	日	1	攪拌混合機損料表 (15欄)
		計	+							

(注) Q:1日当たり改良土量 (m³/日) (表5.1)

(2) 固化材散布1日当たり単価表

1) 施工障害あり

(1日Q(t)当たり)

名 称	規格	単 位	数 量	適用
普通作業員		人	1	表4.1
固 化 材		t		{5×(1+補正係数)} 表5.3
バックホウ運転	クローラ型 クレーン仕様 山積0.45m3(平積0.35m3)	日	1	土地改良工事積算基準 (機械経費)(15欄)
計				

2) 施工障害なし

(1日Q(t)当たり)

名 称	規格	単 位	数量	適用
普通作業員		人	1	表4.1
固 化 材		t		{15×(1+補正係数)} 表5.3
バックホウ運転	クローラ型 超ロング仕様 山積0.4m3 (平積0.3m3)	日	1	土地改良工事積算基準 (機械経費)(15欄)
計				

(3)機械運転単価表

	機	械	名		規格	適用単価表	指 定 事 項
攪	拌	混	合	機	表3. 1	機-18	(施工障害あり) (粉体攪拌混合) ・攪 拌 機 機械損料数量 →1.27 ・ベースマシン (バックホウ) 運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 66 機械損料数量 →1.27 (固化材散布) ・バックホウ 運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 31 機械損料数量 →1.17 (施工障害なし) (粉体攪拌混合) ・攪 拌 機 機械損料数量 →1.27 ・ベースマシン (バックホウ) 運転労務数量 →1.27 ・ベースマシン (バックホウ) 運転労務数量 →1.27 (固化材散布) ・バックホウ 運転労務数量 →1.27 (固化材散布) ・バックホウ 運転労務数量 →1.27

攪拌混合機損料表

1, 攪拌機 (深度0.5m以上~2.0m以下)

<u>(深度U.</u>	<u>5m以上~</u>	<u>2. Um以下</u>	`)						
規		格	(1)	(2)	年	間標	準	(6)	(7)
諸元	機関出力	機械重量	基礎価格	標準使 用年数	(3) 運転時間	(4) 運転日数	(5) 供用日数	維持修 理費率	年間管 理費率
	(KW)	(t)	(千円)	(年)	(時間)	(日)	(日)	(%)	(%)
			8,310	3.7	540	83	122	82	8

運転1時	間当たり	供用1日	当たり	運転1時間	当たり換算値	供用1日当7	とり換算値	
(8) 損料率 (×10 ⁻⁶)	(9) 損料 (円)	(10) 損料率 (×10 ⁻⁶)	(11) 損料 (円)	(12) 損料率 (×10 ⁻⁶)	(13) 損料 (円)	(14) 損料率 (×10 ⁻⁶)	(15) 損料 (円)	残存率 (%)
646	5,370	1,697	14,100	1,029	8,550	4,555	37,900	6

(深度2.0mを超え~3.0m以下)

(从及2. 5mmを促光 - 5. 5mm次十/											
		規		格	(1)	(2)	年	間標	準	(6)	(7)
	=+/	_	機関出力	機械重量	基礎価格	標準使	(3)	(4) 第二日米	(5) # D ##	維持修	年間管理書家
	諸	元	(KW)	(t)	(千円)	用年数 (年)	運転時間 (時間)	運転日数 (日)	供用日数 (日)	理費率 (%)	理費率 (%)
					10,860	3.7	540	83	122	82	8

運転1時	運転1時間当たり		当たり	運転1時間	当たり換算値	供用1日当	とり換算値	
(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	残存率
損料率	損料	損料率	損料	損料率	損料	損料率	損料	(%)
$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	
646	7,020	1,697	18,400	1,029	11,200	4,555	49,500	6

2, ベースマシーン(改造費含む)

(障害あり)

<u>(PFD07)</u>									
規	格		(1)	(2)	年	間 標	準	(6)	(7)
諸元	機関 出力	機械 重量	基礎価格	標準使 用年数	(3) 運転時間	(4) 運転日数	(5) 供用日数		年間管 理費率
	(KW)	(t)	(千円)	(年)	(時間)	(日)	(日)	(%)	(%)
ハックホウ クローラ型 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型 (第1次基準値)	79.0	15.8	16,400	6.0	810	140	195	33	8

1	運転1時間当たり		供用1日	当たり	運転1時間	時間当たり換算値 供用1日当たり換算値			
	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	残存率
	損料率	損料	損料率	損料	損料率	損料	損料率	損料	(%)
	$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	
	163	2,670	803	13,200	356	5,840	1,479	24,300	8

(障害なし)

<u>(昨日かし)</u>									
規	格		(1)	(2)	年	間 標	準	(6)	(7)
	機関	機械	基礎価格	標準使	(3)	(4)	(5)	維持修	年間管
諸元	出力	重量	基促泄化	用年数	運転時間	運転日数	供用日数	理費率	理費率
	(KW)	(t)	(千円)	(年)	(時間)	(日)	(日)	(%)	(%)
バックホウ クローラ型 超ロング仕様 山積0.4m3(平積0.3m3) 排出ガス対策型 (第1次基準値)	109.0	22.7	22,900	6.0	830	144	200	34	8

運転1時	運転1時間当たり		当たり	運転1時間	当たり換算値	供用1日当#	こり換算値	
(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	残存率
損料率	損料	損料率	損料	損料率	損料	損料率	損料	(%)
$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	$(\times 10^{-6})$	(円)	
162	3,710	788	18,000	351	8,040	1,458	33,400	7